

学校における デジタル資料の活用促進のための 特別研修会

小中学校の教職員対象にオンライン講演・web 講義方式で行います。

信州地域史料アーカイブ等のデジタルコンテンツも紹介します。

2025 年 9 月 17 日 (水)

15:30 ~ 17:00

演題 「教育現場にデジタルアーカイブをつなぐ」

講師 大井 将生 (おおい まさお)



同志社大学文化情報学部 准教授。高等学校教諭、東京大学大学院情報学環特任研究員、国立歴史民俗博物館特任准教授等を経て現職。文部科学省、

文化庁、内閣府等の委員を歴任。

「デジタルアーカイブの教育活用」を主なテーマとして情報学やデジタルヒューマニティーズの視座から学校教育を対象とした実践的研究に従事。

主な研究に「ジャパンサーチを活用したキュレーション学習」「S×UKILAM (スキラム) 連携」「学習指導要領 LOD」「荘園 LOD」「DH の中等教育への拡張」等

申込み

所属・氏名を明記の上「学校デジタル資料活用研修申込み」の件名で下記までメールしてください。

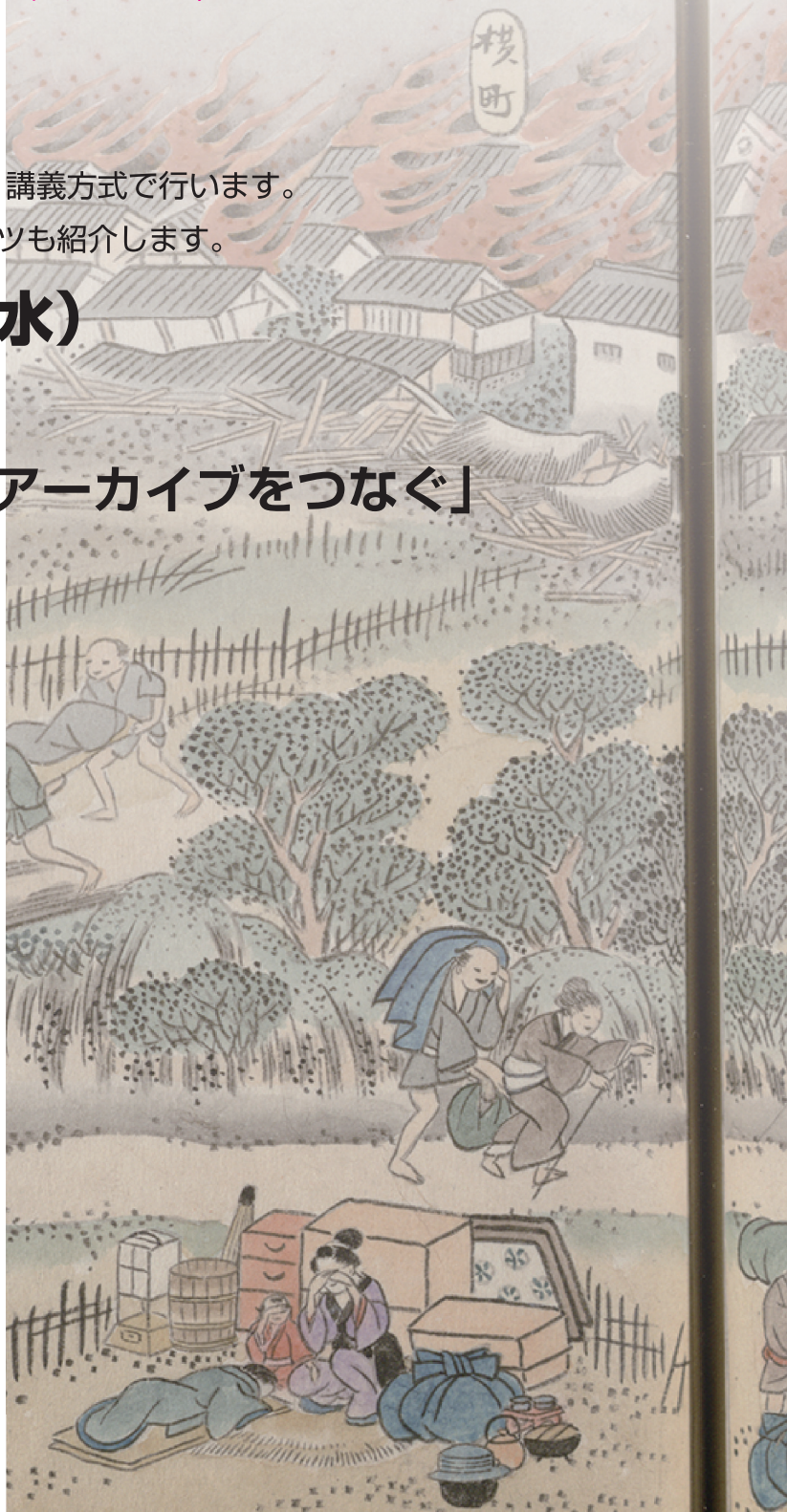
NPO 長野県図書館等協働機構 nla@nagano-la.com

しめきり：9月10日(水)

問合わせ：NPO 長野県図書館等協働機構

(長野県図書館協会) Tel.026-217-9201

- 申込まれた方には折り返し Zoom ミーティング招待状をメールします。



弘化 4 年 (1847) の善光寺地震で避難する権堂村永井善左衛門一家 (信州地域史料アーカイブ『地震後世俗語之種』より)